

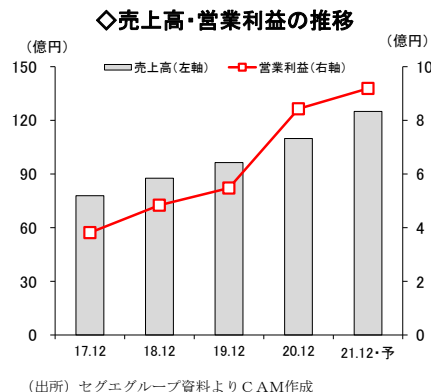
# 企業ニュース セグエグループ

(東証1部 : 3968) <https://segue-g.jp/>

作成者:村上大志

## セキュリティ製品及びITインフラを提供

ITシステムにおけるITインフラ及びネットワークセキュリティ製品に係る設計、販売、構築、運用、保守サービスを一貫して提供する。セキュリティ製品やITインフラ製品を、米国をはじめとする海外メーカーより代理店として輸入するほか、国内の他の代理店から調達し、販売パートナーを通じて国内のエンドユーザーに販売する。また、専門性の高い海外セキュリティ製品を取り扱うことで培った技術力を生かし、自社でもセキュリティ関連製品の開発を行っている。中期数値目標は22.12期の売上高150億円、営業利益10億円、営業利益率6.7%。20.12期のビジネス別売上高構成比はVAD（代理店）48%、システムインテグレーション47%、自社開発5%。



## 第1四半期としては過去最高の売上高

21.12期・第1四半期（1-3月）の連結業績は売上高が33億7,700万円、前年同期比36%増、営業利益が2億6,900万円、同62%増。全ビジネスで増収を達成し、第1四半期としては過去最高の売上高となった。特にシステムインテグレーションの売上高が同67%増と業績をけん引、GIGAスクール案件の獲得と構築サービスの増加が業績に寄与した。VADの売上高は同8%増、海外のセキュリティ製品に加え、テレワーク関連製品の販売が好調に推移した。自社開発は計画通りに進捗し、売上高は同9%増だった。

21.12期の会社計画は売上高が125億円、前期比14%増、営業利益が9億1,900万円、同9%増。デジタル庁設置によるデジタル化の推進加速により、セキュリティへの投資は堅調な推移が期待される。今期もテレワーク関連製品の需要が継続しており、自社開発製品で高収益の「Revolution Works」シリーズの販売動向に注目したい。同製品は高いセキュリティ機能を持つことで需要が増加しており、地方自治体を中心に導入が進んでいる。販売代理店の拡充を進めるとのことで、同製品の導入拡大が期待される。

### [株価動向・投資判断]

サイバーセキュリティ市場は拡大が続いている。既存事業の成長に加え、M&Aによる事業拡大に期待したい。

<3968 セグエG 業績:日本基準>

[今期予想の配当金は発行会社予想]

	売上高 百万円 (伸び率)	営業利益 百万円 (伸び率)	経常利益 百万円 (伸び率)	当期利益 百万円 (伸び率)	1株利益 円	1株配当 円
19.12	9,646 ( 10)	548 ( 13)	554 ( 14)	411 ( 9)	35.9	記10.00
20.12	10,992 ( 14)	843 ( 54)	874 ( 58)	634 ( 54)	55.6	16.00
21.12 予	12,500 ( 14)	919 ( 9)	938 ( 7)	675 ( 6)	59.2	16.00



株価 (2021/6/18)	1,116 円
年初来高値 (高値日)	1,484 円 (21/1/13)
同 安値 (安値日)	1,105 円 (21/3/5)
予想 P E R (21.12 予)	18.9 倍
1株株主資本 (PBR算出用)	271.4 円
P B R	4.11 倍
予想配当利回り (1株当たり配当金年16.00円)	1.43 %
R O E (20.12)	21.5 %
発行済み株式数	1,163 万株